

MASTER®
» BUILDERS
ポゾリス

MASTER BUILDERS
POZZOLITH
IN JAPAN

IS
NOW **Sika**

テクニカルデータシート

BUILDING TRUST



マスターエックスシード® 150 JP

(新製品名:シーカラピッド 150 Seed JP)

硬化促進剤 (I種)

概要

マスターエックスシード® 150 JP [Master X-Seed® 150 JP]は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の硬化促進剤 (I種)の規定に適合する液状製品です。主成分のカルシウムシリケート水和物 (C-S-H) のナノ粒子が種結晶として作用してセメントの水和反応を促進するメカニズムにより、コンクリートの凝結と初期強度発現性を向上します。

マスターエックスシード 150 JPは、コンクリートに高い早期強度発現性を付与することにより、コンクリートの生産性を向上し、養生費や材料費のコスト削減を可能とします。また、蒸気養生温度を抑制することで、耐久性の高いコンクリート製品を製造することができます。これにより、CO₂排出量を削減して環境負荷低減にも貢献します。

特長

マスターエックスシード 150 JPはレディーミクストコンクリートおよびプレキャストコンクリート業界に向けて以下の技術的効果を提供します。

1. C-S-Hナノ粒子の作用により凝結を促進し、初期強度発現性を向上させます。
2. 種結晶からの結晶生成によって、ち密なコンクリートとなり耐久性が向上します。
3. プリーディング発生量を低減させます。
4. 表面仕上げまでの時間を短縮できます。
5. 脱型時期を早め、型枠の回転率を向上させます。
6. 低温から蒸気養生まであらゆる温度領域で効果を発揮します。
7. 一般的な強度領域から、超高強度領域のコンクリートまであらゆるコンクリートで効果を発揮します。
8. コンクリートの基本的諸物性には悪影響を及ぼしません。
9. プレストレストコンクリートにも使用可能で、鋼材等に影響を及ぼしません。
10. 従来品と比較して半分の添加量で同等の凝結促進・初期強度発現性を発揮します。
11. マスターエックスシード 150 JPはJIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の硬化促進剤 (I種)の規定に適合します。

主な用途

レディーミクストコンクリート、プレキャストコンクリートおよびプレストレストコンクリートなど、土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
カルシウムシリケート水和物	乳白色～灰色液体	1.08 ~ 1.18	0.1	0.01

*分析値例

マスターエックスシード® 150 JP

使用量と使用方法

1. マスターエックスシード 150 JPの標準的な使用量はセメント質量あたり0.5～8.0%です。プリーディング低減・初期強度向上または工程短縮など、目的に応じた目標性能が得られるよう、必要に応じて0.2～10.0%の範囲でご使用ください。
2. 添加方法は、生コンプラントでほかの材料と同時に練り混ぜる方法と、アジテータトラックに後添加して混合する方法があります。いずれの場合も、マスターエックスシード 150 JPは単位水量の一部としてご使用ください。

試験結果 (例)

セメント種類	W/C (%)	s/a (%)	単位水量 (kg/m ³)	混和剤 マスターグ レニウム 8000S (Cx%)	硬化促進剤		フレッシュコンクリートの性状			凝結時間 (h:mm)		圧縮強度 (N/mm ²)				
					種類	添加量 (Cx%)	スランブ (cm)	空気量 (%)	温度 (℃)	始発	終結	24時間	28日	7時間	16時間	14日
普通	45.0	43.4	165	0.70	—	—	16.0	1.5	20	4:40	6:25	9.65	69.3	7.28	16.7	41.7
				0.65	マスター エックスシード	2.0	16.5	1.3	20	3:40	5:15	13.5	70.7	10.5	19.3	42.9
				0.60	150 JP	4.0	16.5	1.1	20	3:10	4:35	16.5	72.3	13.6	22.9	47.5
				0.30	120 JP	4.0	17.0	1.5	20	3:50	5:35	14.0	70.4	9.92	19.8	46.0

使用材料 セメント: 普通ポルトランドセメント (密度3.16g/cm³)、細骨材: 陸砂 (表乾密度2.59g/cm³)、粗骨材: 硬質砂岩碎石 (MS:20mm, 表乾密度2.66 g/cm³)、
混和剤: マスターグレニウム 8000S、練混ぜ水: 上水道水

試験方法 スランブ: JIS A 1101、空気量: JIS A 1128、凝結時間: JIS A 1147、圧縮強度: JIS A 1108

蒸気養生条件 1) 20℃で前置き2時間、2) 60℃まで2時間で昇温、3) 60℃で3時間保持、4) 20℃まで2時間で降温、5) 20℃保持して材齢16時間で脱型、
6) 20℃ 60% RHで気中養生

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当にご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください (凍結温度: 0℃、推奨保管温度: 30℃以下)。
8. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
9. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

荷姿 1,100kg IBC コンテナ

マスターエックスシード® 250 JP

(新製品名:シーカラピッド 250 JP)

硬化促進剤 (1種)

概要

マスターエックスシード® 250 JP [Master X-Seed® 250 JP] は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の硬化促進剤 (1種) の規定に適合する液状製品です。主成分のカルシウムシリケート水和物 (C-S-H) のナノ粒子が種結晶として作用してセメントの水和反応を促進するメカニズムにより、予め練り混ぜられたコンクリートに添加することで硬化を促進し、表面の仕上げにかかる作業時間を短縮することができます。また、マスターエックスシード 250 JPは、初期の各種強度性状を向上させますが、長期強度に悪影響を及ぼすことはありません。

特長

マスターエックスシード 250 JPは、予め練り混ぜられたコンクリートに添加することで、以下の技術的効果を提供します。

1. コンクリートの凝結を促進し、仕上げにかかる作業時間を大幅に短縮することができます。
2. 冬期の低温環境下で夜間に及ぶコンクリートの仕上げ作業を軽減することができます。
3. ブリーディング発生量を低減させます。
4. 一般的な強度領域から、高強度領域のコンクリートまであらゆるコンクリートで効果を発揮します。
5. ベースコンクリートの配合を変えずに、ベースコンクリートと同等の強度を確保できます。
6. マスターエックスシード 250 JP は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の硬化促進剤 (1種) の規定に適合します。

主な用途

仕上げ作業時間を短縮したい土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
カルシウムシリケート水和物	乳白色～灰色液体	1.12 ~ 1.18	0.1	0.01

*分析値例

使用量と使用方法

1. マスターエックスシード 250 JPの標準的な使用量は、セメント質量あたり 0.5 ~ 4.0% です。コンクリートの配合、環境温度、目標とする作業短縮時間等を考慮してご使用ください。
2. 添加方法は、生コンプラントまたは現場でアジテータトラックに添加して混合することを標準とします。マスターエックスシード 250 JPを後添加しても、ベースコンクリートと同等の強度性状が得られますので、練混ぜ水を調整する必要はありません。
3. 使用に際してご不明な点がございましたら、弊社営業担当者にご相談ください。

マスターエックスシード® 250 JP

試験結果 (例)

セメント種類	W/C (%)	s/a (%)	単位水量 (kg/m ³)	混和剤 マスター ポリヒード 15S (Cx%)	硬化促進剤 マスターエッ クスシード 250JP (Cx%)	測定 時期	フレッシュコンクリートの性状			凝結時間 (h:mm)		ブリーディング		圧縮強度 (N/mm ²)						
							スランブ (cm)	空気量 (%)	温度 (°C)	始発	終結	ブリーディング量 (cm ³ /cm ²)	ブリーディング率 (%)	24時間	3日	7日	28日			
普通	55.0	48	170	0.60	-	-	16.5	4.5	9.0	11:50	16:05	0.32	7.39	2.27	17.0	33.0	42.4			
																		添加前	17.0	4.5
				0.60	1.0	-	16.5	4.5	10	17.0	4.3	10	8:55 (2:55)	13:10 (2:55)	0.20	4.47	2.80	18.5	35.3	45.9
				0.60	2.0	-	17.0	4.6	10	17.0	4.6	10	8:05 (3:45)	12:30 (3:35)	0.16	3.63	3.17	19.7	36.5	47.4

使用材料 セメント:普通ポルトランドセメント (密度3.16g/cm³)、細骨材:陸砂 (表乾密度 2.59g/cm³)、粗骨材:硬質砂岩砕石 (MS:20mm, 表乾密度2.65 g/cm³)、混和剤:マスターポリヒード 15S、練混ぜ水:上水道水

マスターエックスシード 250 JP添加方法:ベースコンクリートのフレッシュ性状測定後に、外割で添加

試験方法 スランブ: JIS A 1101、空気量: JIS A 1128、凝結時間: JIS A 1147、ブリーディング: JIS A 1123、圧縮強度: JIS A 1108
試験環境温度: 10℃

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当者にご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください (凍結温度: 0℃、推奨保管温度: 30℃以下)。
8. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
9. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

荷姿

1,113kg IBC コンテナ / 22kg ポリ内装箱

マスターイース® 8000/8050

(新製品名:シーカビスコクリート 8000 Ease / 8050 Ease)

高性能AE減水剤 標準形/遅延形(1種) 混和材高含有コンクリート用粘性低減タイプ

概要

マスターイース® 8000 [MasterEase® 8000] およびマスターイース® 8050 [MasterEase® 8050] は、市販の高性能AE減水剤と比較して、高炉スラグやフライアッシュなどの混和材を高含有したコンクリートのスランプ保持性能を向上し、長時間良好なワーカビリティを確保することができる高性能AE減水剤です。

マスターイース 8000は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の高性能AE減水剤標準形(1種)に適合し、マスターイース 8050は、同規定の高性能AE減水剤遅延形(1種)に適合する混和剤です。

特長

1. 混和材を高含有したコンクリートのスランプ保持性能が飛躍的に向上し、長時間良好なワーカビリティを確保します。
2. 市販の高性能AE減水剤と比較して、時間経過に伴う粘性の増大を抑制できます。
3. 圧送性や施工性が著しく向上し、特にポンプ圧送後のコンクリートの取扱いが容易となります。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターイース 8000	ポリカルボン酸	赤褐色液状	1.04 ~ 1.14	2.00	0.00
マスターイース 8050	エーテル系化合物	赤褐色液状	1.05 ~ 1.15	2.30	0.00

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。特に、混和材高含有コンクリートに効果を発揮します。

使用量と使用方法

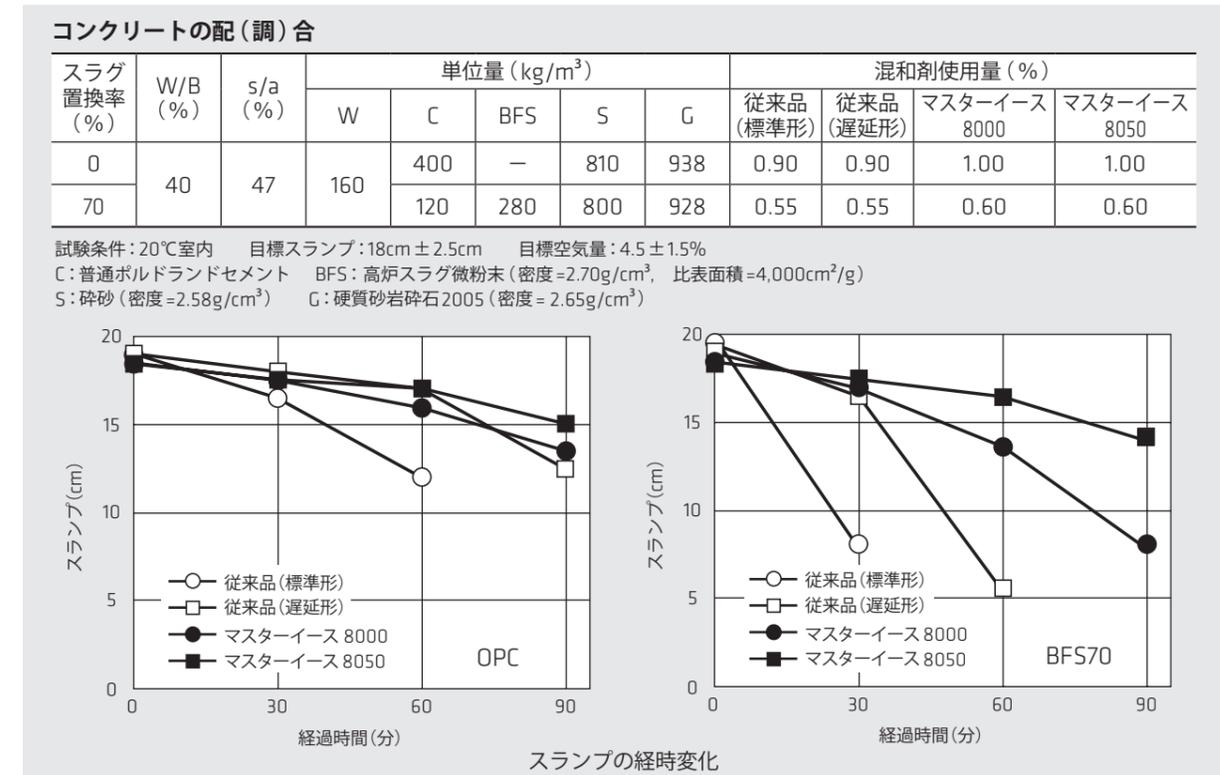
1. マスターイース 8000およびマスターイース 8050の使用量は、配(調)合・結合材量・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材質量に対して0.5 ~ 2.0%の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
2. マスターイース 8000およびマスターイース 8050は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用ください。

空気量の調整方法

マスターイース 8000およびマスターイース 8050には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

マスターイース® 8000/8050

試験結果例



使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度: 0°C)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。

荷姿 バルク

マスターセット® 110CLN

(新製品名:シーカ クリーナー 110)

付着モルタル及びスラッジ水に用いる安定剤

概要

マスターセット® 110CLN [MasterSet® 110CLN] は、JIS A 5308「レディーミクストコンクリート」附属書D「付着モルタル及びスラッジ水に用いる安定剤」の規定に適合する薬剤です。

安定剤はトラックアジテータのドラムの内壁、羽根などに付着したフレッシュモルタル、並びにトラックアジテータ、プラントミキサ、ホッパ、戻りコンクリートなどの洗浄から発生するスラッジ水に含まれるセメントの活性状態を維持し、それぞれ再利用するために用いる薬剤で、その使用方法是附属書F「トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用法」、附属書G「安定化スラッジ水の使用法」にそれぞれ規定されています。

特長

1. フレッシュモルタル、並びにスラッジ水の有効利用により、産業廃棄物の減量化が図れます。
2. 資源の有効利用により、省エネルギーに繋がります。
3. スランプロスの少ないコンクリートを製造できます。
4. 夏期に見られる強度低下リスクを低減できます。
5. スラッジ水貯留槽・配管等設備への堆積物や付着物が減少し、管理費が低減できます。
6. トラックアジテータのドラム内のはつり作業が軽減できます。

主成分および物性

主成分	外 観	密 度 (g/cm ³ , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
オキシカルボン酸系化合物	淡青色液体	1.10 ~ 1.14	3.5	0.05

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

添加量と使用条件

附属書F「トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用法」における添加量

予想日平均気温	冬 期 (15°C未満)	標準期 (15 ~ 25°C)	夏 期 (25°Cを超える)
希釈溶液50L当たりの安定剤の添加量 (ℓ)	(0.5 ~ 1.0) × S	S	(1.0 ~ 1.5) × S

安定剤の添加量Sは1.0を標準として、予めコンクリート試験等によってご確認ください。

附属書G「安定化スラッジ水の使用法」における添加量

安定化スラッジ水の温度	冬 期 (15°C未満)	標準期 (15 ~ 25°C)	夏 期 (25°Cを超える)
スラッジ固形分量100kg当たりの安定剤の添加量 (ℓ)	(0.3 ~ 1.0) × S	S	(1.0 ~ 1.8) × S

安定剤の添加量Sは1.0を標準として、予めコンクリート試験等によってご確認ください。

マスターセット® 110CLN

使用方法

附属書F「トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用法」

マスターセット 110CLNを含む50ℓ希釈溶液にてトラックアジテータを洗浄し、スラリー状モルタルとしてそのまま保存(スラリー状モルタルをドラムから取り出して専用の容器で保存しても良い)

翌日

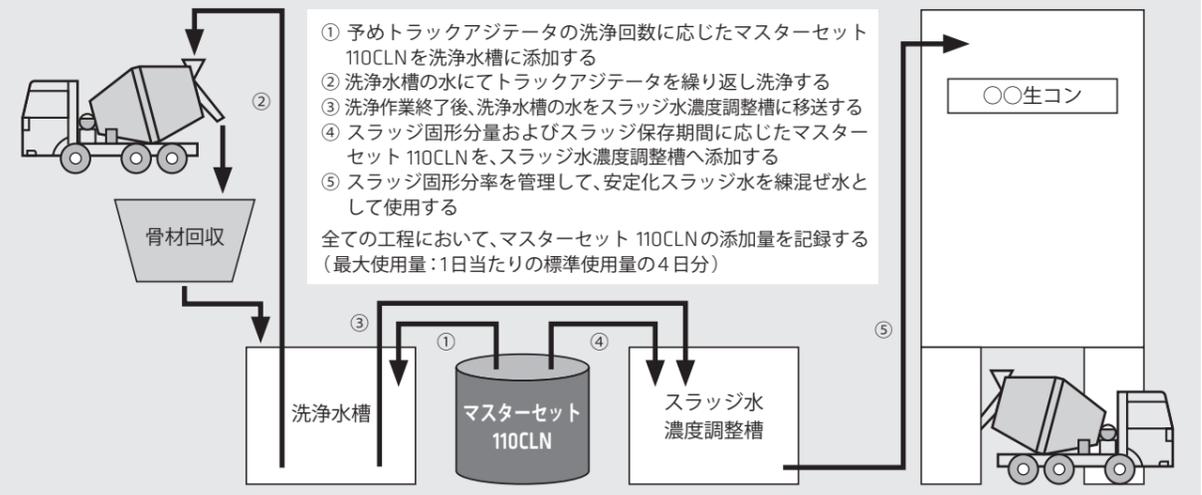
トラックアジテータのドラム内に保存する場合

新たに積み込むコンクリートは、希釈溶液を差し引いた水量で練り混ぜ、トラックアジテータで均一になるよう攪拌する

専用の容器に保存する場合

保存したスラリー状モルタルを、これが排出されたアジテータ1台分と同量又はこれを超えない量を計量して、新たに積み込むコンクリートの練混ぜ水の一部として練り混ぜる(希釈溶液分を単位水量から差し引く)

附属書G「安定化スラッジ水の使用法」



使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を希釈して使用する場合、予想日平均気温が25°C以下のときは7日、25°Cを超えるときは5日以内にご使用ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹼で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。

荷姿 20ℓポリ内装箱 / 1000ℓ IBCコンテナ

マスターレオシュア® 090/095

(新製品名:シーカ ビスコフロー 090 Rsure / 095 Rsure)

AE減水剤 標準形 / 遅延形 (I種) 超保持型高機能タイプ

概要

マスターレオシュア® 090 [MasterRheosure® 090] およびマスターレオシュア® 095 [MasterRheosure® 095] は、従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、単位セメント量が比較的少ない配合や微粒分の少ない骨材を使用した場合におけるスランプ保持性能とレオロジー特性を向上したAE減水剤です。これにより、運搬時間や荷卸し時間に左右されることなくスランプ管理が容易になるとともに、ポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げをより容易にすることが可能となります。

なお、マスターレオシュア 090は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤標準形 (I種) に適合し、マスターレオシュア 095は、同規定のAE減水剤遅延形 (I種) に適合するAE減水剤です。

特長

- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、単位セメント量が比較的少ない配合や微粒分の少ない骨材を使用した場合におけるワーカビリティが向上します。
- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプ保持性能が飛躍的に向上するため長距離・長時間運搬を可能にします。
- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプの低下が大きい条件でも安定したスランプ保持性能によりスランプ管理が容易になります。
- ポンプ圧送性や施工性が著しく改善でき、特にポンプ圧送後のコンクリートの取り扱いが、より容易になります。
- フライアッシュや高炉スラグ微粉末などを大量に使用したコンクリートのスランプ保持性能に優れます。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターレオシュア 090	リグニンスルホン酸化合物と ポリカルボン酸エーテルの複合体	黒褐色液体	1.03 ~ 1.15	1.5	0.04
マスターレオシュア 095	リグニンスルホン酸化合物と ポリカルボン酸エーテルの複合体	黒褐色液体	1.04 ~ 1.16	1.6	0.04

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリートをはじめとして、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要のある耐久性に優れたコンクリートなど、一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

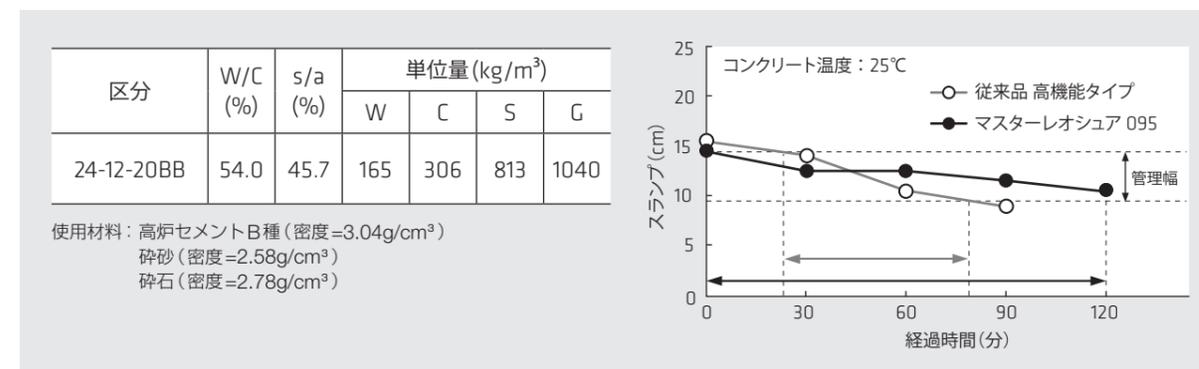
- マスターレオシュア 090およびマスターレオシュア 095の標準使用量は、セメント質量に対して1.0%です。ただし、使用量は配(調)合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材の質量に対して0.5~2.0%の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
- マスターレオシュア 090およびマスターレオシュア 095は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用ください。

マスターレオシュア® 090/095

空気量の調整方法

マスターレオシュア 090およびマスターレオシュア 095には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の 空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

試験結果例



使用及び取り扱い上の注意

- 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
- 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
- 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
- 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度:0℃)
- 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
- 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。

荷姿

21kg ポリ内装箱、バルク

マスターレオシュア® 150/155

(新製品名:シーカビスコフロー 150 Rsure / 155 Rsure)

AE減水剤 標準形/遅延形(1種) 超保持型高機能タイプ

概要

マスターレオシュア® 150 [MasterRheasure® 150] およびマスターレオシュア® 155 [MasterRheasure® 155] は、従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプ保持性能とレオロジー特性を向上したAE減水剤です。これにより、市販のAE減水剤高機能タイプより運搬時間や荷卸し時間を長時間確保でき、ポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げをより容易にすることが可能となります。

なお、マスターレオシュア 150は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤標準形(1種)に適合し、マスターレオシュア 155は、同規定のAE減水剤遅延形(1種)に適合するAE減水剤です。

特長

- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプ保持性能が向上します。
- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、長時間良好なワーカビリティを確保します。
- 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、時間経過に伴うコンクリートの粘性の増加を抑制できます。
- 凝結時間が大幅に遅延することなく、長時間スランプを保持します。
- 運搬時間や荷卸し時間を長時間確保できます。
- ポンプ圧送性や施工性が著しく改善でき、特にポンプ圧送後のコンクリートの取り扱いが、より容易になります。
- フライアッシュや高炉スラグ微粉末などを大量に使用したコンクリートのスランプ保持性能に優れます。
- マスターレオシュア 155は、コンクリート標準示方書[施工編:目的別コンクリート]「35℃を超える暑中コンクリート」に求められる混和剤基準に適合します。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターレオシュア 150	リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体	黒褐色液体	1.02 ~ 1.14	1.5	0.02
マスターレオシュア 155		黒褐色液体	1.03 ~ 1.15	1.6	0.02

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリートをはじめとして、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要のある耐久性に優れたコンクリートなど、一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

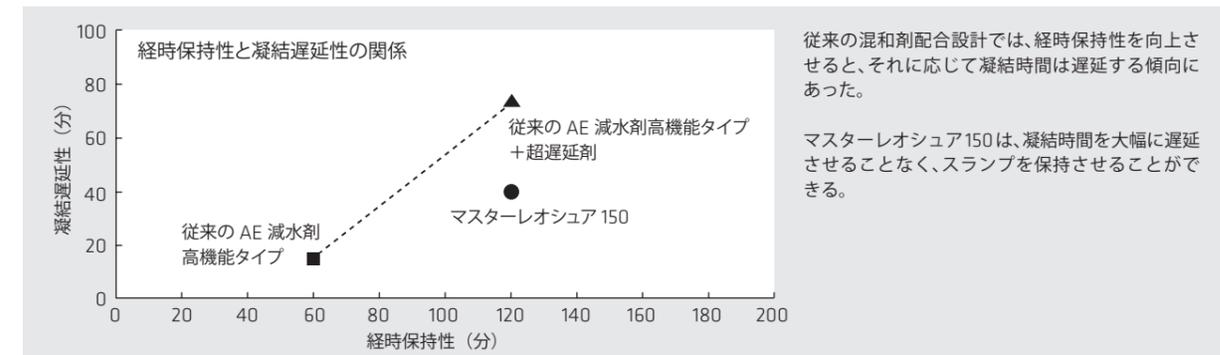
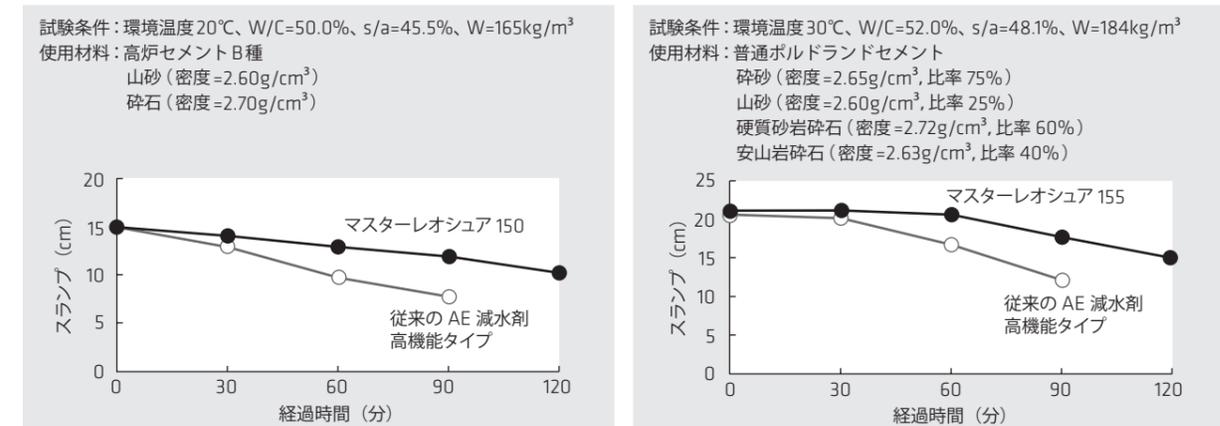
- マスターレオシュア 150およびマスターレオシュア 155の標準使用量は、セメント質量に対して1.0%です。ただし、使用量は配(調)合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材の質量に対して0.5~2.0%の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
- マスターレオシュア 150およびマスターレオシュア 155は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用ください。

空気量の調整方法

マスターレオシュア 150およびマスターレオシュア 155には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

マスターレオシュア® 150/155

試験結果例



使用及び取り扱い上の注意

- 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
- 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
- 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
- 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度:0℃)
- 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
- 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。

荷姿 21kgポリ内装箱、バルク

マスターレオシュア® 700/705

(新製品名:シーカビスコフロー 700 Rsure / 705 Rsure)

AE減水剤 標準形/遅延形(1種) 超保持型高機能タイプ

概要

マスターレオシュア® 700 [MasterRheasure® 700] およびマスターレオシュア® 705 [MasterRheasure® 705] は、従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプ保持性能とレオロジー特性を飛躍的に向上したAE減水剤です。これにより、運搬時間や荷卸し時間に左右されることなく、ポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げを容易にすることが可能となります。

なお、マスターレオシュア 700は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤標準形(1種)に適合し、マスターレオシュア 705は、同規定のAE減水剤遅延形(1種)に適合するAE減水剤です。

特長

1. 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、スランプ保持性能が飛躍的に向上します。
2. 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、長時間良好なワーカビリティを確保します。
3. 従来のAE減水剤高機能タイプと比較して、時間経過に伴うコンクリートの粘性の増加を抑制できます。
4. 凝結時間が大幅に遅延することなく、長時間スランプを保持します。
5. 運搬時間や荷卸し時間を長時間確保できます。
6. ポンプ圧送性や施工性が著しく改善でき、特にポンプ圧送後のコンクリートの取り扱いが、より容易になります。
7. マスターレオシュア 705は、コンクリート標準示方書[施工編:目的別コンクリート]「35℃を超える暑中コンクリート」に求められる混和剤基準に適合します。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターレオシュア 700	リグニンスルホン酸化合物とポリカルボン酸エーテルの複合体	黒褐色液体	1.02 ~ 1.14	1.4	0.01
マスターレオシュア 705		黒褐色液体	1.03 ~ 1.15	1.5	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリートをはじめとして、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要のある耐久性に優れたコンクリートなど、一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. マスターレオシュア 700およびマスターレオシュア 705の標準使用量は、セメント質量に対して1.0%です。ただし、使用量は配(調)合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材の質量に対して0.5~2.0%の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
2. マスターレオシュア 700およびマスターレオシュア 705は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用ください。

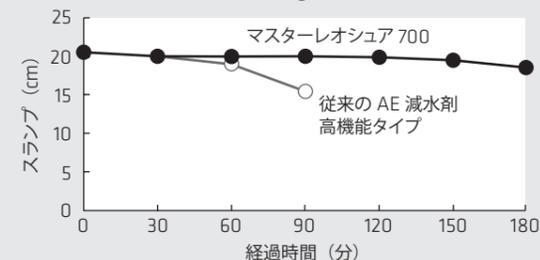
空気量の調整方法

マスターレオシュア 700およびマスターレオシュア 705には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

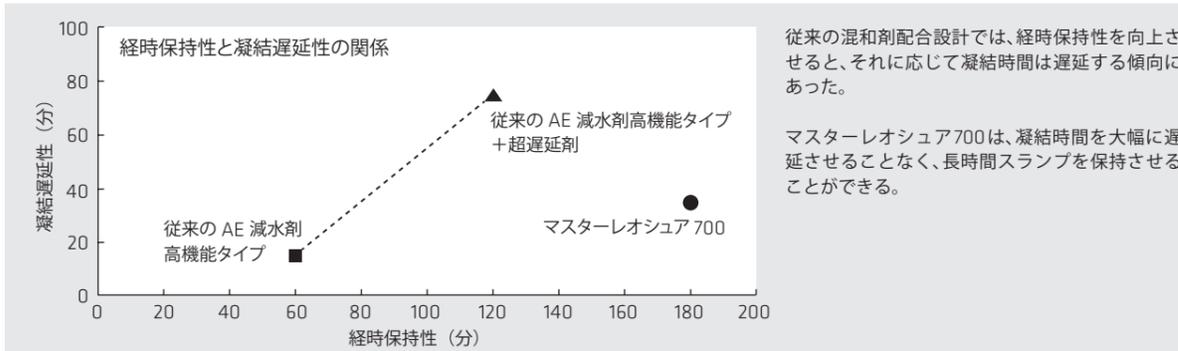
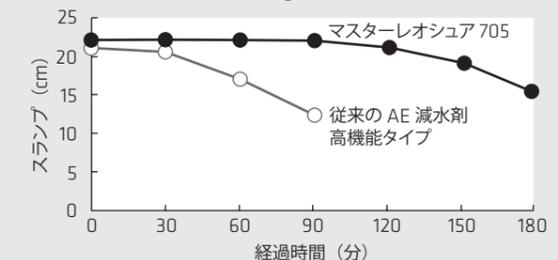
マスターレオシュア® 700/705

試験結果例

試験条件: 環境温度15℃、W/C=54.5%、s/a=48.9%、W=184kg/m³
 使用材料: 普通ポルトランドセメント
 陸砂(密度=2.58g/cm³, 比率90%)
 山砂(密度=2.58g/cm³, 比率10%)
 石灰砕石(密度=2.70g/cm³, 比率50%)
 硬質砂岩砕石(密度=2.66g/cm³, 比率50%)



試験条件: 環境温度30℃、W/C=52.0%、s/a=48.1%、W=184 kg/m³
 使用材料: 普通ポルトランドセメント
 砕砂(密度=2.65g/cm³, 比率75%)
 山砂(密度=2.60g/cm³, 比率25%)
 硬質砂岩砕石(密度=2.72g/cm³, 比率60%)
 安山岩砕石(密度=2.63g/cm³, 比率40%)



従来の混和剤配合設計では、経時保持性を向上させると、それに応じて凝結時間は遅延する傾向にあった。

マスターレオシュア 700は、凝結時間を大幅に遅延させることなく、長時間スランプを保持させることができます。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度:0℃)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。

荷姿 21kgポリ内装箱、バルク

マスターシュア® 350

(新製品名:シーカビスコフロー 350 Sure)

減水剤標準形(Ⅰ種) 別途添加型流動保持剤

概要

マスターシュア® 350 [MasterSure® 350]は、コンクリートの凝結時間を大きく遅らせることなく、スランプおよびスランプフローを長時間保持させる別途添加型の流動保持剤です。これにより、運搬時間や荷卸し時間の自由度を拡大させることができ、種々の施工においてポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げを容易にすることが可能となります。

なお、マスターシュア 350は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の減水剤標準形(Ⅰ種)に適合する混和剤です。

特長

1. スランプ保持性能が飛躍的に向上し、長時間良好なワーカビリティを確保します。
2. 凝結時間が大幅に遅延することなく、長時間スランプを保持します。
3. 運搬時間や荷卸し時間を長時間確保できます。
4. ベースコンクリートに同時または後添加のいずれでも使用できます。
5. ポンプ圧送、打込み、締固め、仕上げなど、コンクリートの施工性を改善・向上できます。
6. ブリーディングの発生、圧縮強度の発現に悪影響を及ぼしません。
7. コンクリートの耐久性に悪影響を及ぼしません。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ 、20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターシュア 350	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液状	1.01~1.11	0.50	0.00

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

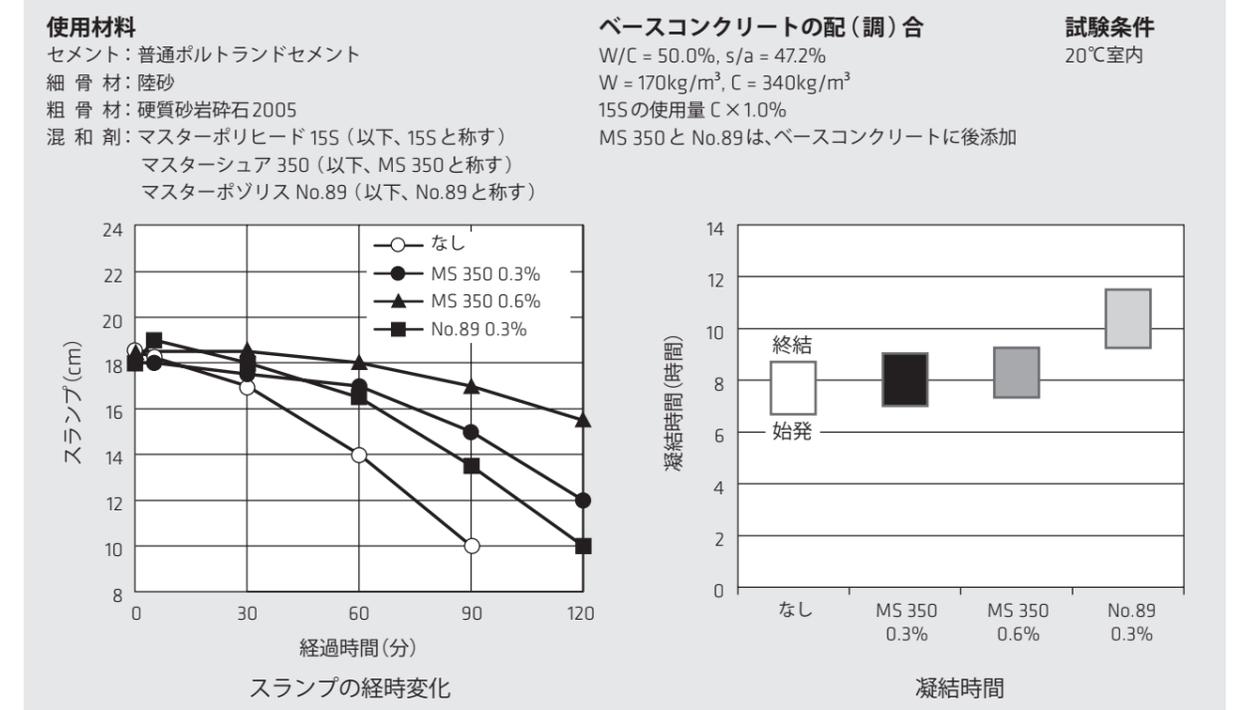
AE減水剤や高性能AE減水剤を使用した一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. マスターシュア 350の使用量は、配(調)合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材質量に対して0.1~1.5%の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
2. マスターシュア350の添加方法は、レディーミクストコンクリート工場でコンクリートを練り混ぜる際に練混ぜ水と同時にミキサに添加する方法(工場添加方式)と、工場敷地内、または工事現場でトラックアジテータ内のコンクリートに添加する方法(工場添加方式以外)があります。工場添加方式の場合、マスターシュア 350は単位水量の一部となります。また、工場添加方式以外の場合、マスターシュア 350は原液のままご使用ください。

マスターシュア® 350

試験結果例



使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度:0℃)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。

荷姿

21kgポリ内装箱、1,000kg IBCコンテナ

マスターシュア® 355

(新製品名:シーカビスコフロー 355 Sure)

減水剤遅延形(1種) 別途添加型流動保持剤

概要

マスターシュア® 355 [MasterSure® 355] は、スランプおよびスランプフローを長時間保持させる別途添加型の流動保持剤です。これにより、運搬時間や荷卸し時間の自由度を拡大させることができ、種々の施工においてポンプ圧送、打込み、締固めや仕上げを容易にすることが可能となります。また、過酷な暑中環境下においても高い流動保持性と適度な凝結遅延性を有するため、打込み作業における充填不良やコールドジョイントの防止に効果を発揮します。

なお、マスターシュア 355 は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の減水剤遅延形(1種)に適合する減水剤です。

特長

1. 使用量を増減させることにより、スランプ保持性能を任意にコントロールすることができます。
2. 凝結時間が大幅に遅延することなくスランプ保持性能が飛躍的に向上し、長時間良好なワーカビリティを確保します。
3. 暑中コンクリートにおける充填不良やコールドジョイントの防止に有効です。
4. ベースコンクリートに同時または後添加のいずれでも使用できます。
5. ポンプ圧送、打込み、締固め、仕上げなど、コンクリートの施工性を改善・向上できます。
6. ブリーディングの発生、圧縮強度の発現に悪影響を及ぼしません。
7. コンクリートの耐久性に悪影響を及ぼしません。
8. コンクリート標準示方書 [施工編: 目的別コンクリート] 「35℃を超える暑中コンクリート」に求められる混和剤基準に適合します。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
マスターシュア 355	ポリカルボン酸エーテル化合物	赤褐色液状	1.01 ~ 1.11	0.10	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

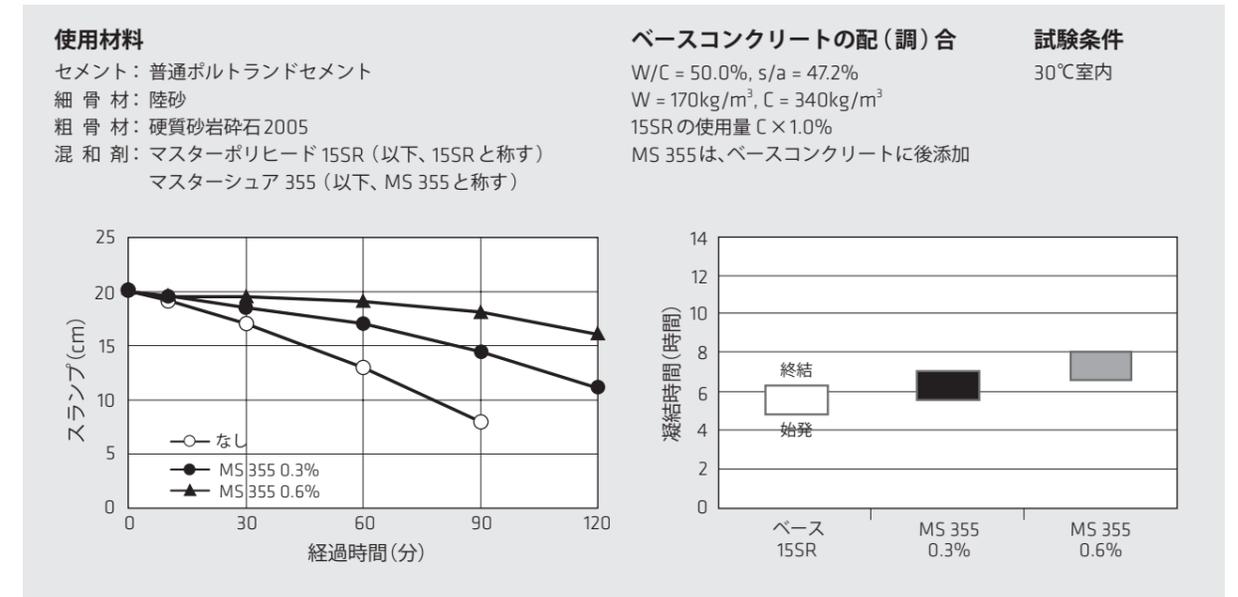
AE 減水剤や高性能 AE 減水剤を使用した一般土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. マスターシュア 355 の使用量は、配(調)合・使用材料・ミキサの種類・練混ぜ時間・コンクリート温度などの諸条件により変動しますので、使用目的に応じて結合材質量に対して 0.1 ~ 1.0% の範囲で、試し練りによって使用量を決定してください。
2. マスターシュア 355 の添加方法は、レディーミクストコンクリート工場でコンクリートを練り混ぜる際に練混ぜ水と同時にミキサに添加する方法(工場添加方式)と、工場敷地内、または工事現場でトラックアジテータ内のコンクリートに添加する方法(工場添加方式以外)があります。工場添加方式の場合、マスターシュア 355 は単位水量の一部となります。また、工場添加方式以外の場合、マスターシュア 355 は原液のままご使用ください。

マスターシュア® 355

試験結果例



使用及び取り扱い上の注意事項

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度: 0℃)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。

荷姿

21kg ポリ内装箱、1,000kg IBC コンテナ

本商品についてのお問い合わせは：全国共通フリーダイヤル 電話 0120-300-590 / ファックス 0120-200-314

ポゾリス ソリューションズ株式会社

本社 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園2722 (代) TEL 0467-84-9640 / FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzolith.com

- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいますようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- ポゾリス ソリューションズ(株)は、ISO9001品質マネジメントシステムの認証を取得しています。



2024.0601

ポゾリス

BUILDING TRUST

